

各 位

平成 22 年 1 月 28 日

会 社 名 富士通フロンテック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 海老原 光博
(コード番号 6945 東証第2部)
問 合 せ 先 経営企画室長 上宇都 清蔵
(TEL042-377-2544)

当社の親会社名 富士通株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 間塚 道義
(コード番号 6702 東証、大証、名証各第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月27日に公表した平成22年3月期 通期連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 4 月 27 日発表)	105,500	4,300	3,650	2,150	89 円 62 銭
今回予想 (B)	96,300	2,400	1,850	650	27 円 9 銭
増減額 (B-A)	△9,200	△1,900	△1,800	△1,500	—
増減率 (%)	△8.7	△44.2	△49.3	△69.8	—
(ご参考) 前期実績(平成 21 年 3 月期)	91,760	4,113	3,080	1,179	49 円 15 銭

2. 修正の理由

2009年度第2四半期の決算発表時点では、今年度実施した富士通グループにおけるフロントテクノロジー事業再編の統合効果や新製品の投入による既存ビジネスの強化などにより、上期の業績の落ち込みを下期に挽回する予定でありました。

しかしながら、長引く世界的金融危機の影響により個人消費が低迷し、金融機関や百貨店・量販店を中心とした設備投資の抑制が予想以上に厳しいこと、および上期に実施した再編事業における受注低迷や一部契約移管の遅れなどの見込みにより、通期連結業績予想を上記の通り修正するものです。

以 上

[業績予想に関する留意事項]

上記、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。